

タッチアート

# その後の

# 彫刻

# 4人展

原 透 佐藤 忠  
高梨裕理 塩谷良太



原 透 《切光3》2017年（部分）



佐藤 忠 《垂直の雨～溢れる祈り～》2022-24年（部分）



塩谷良太 《物腰》2022年（部分） 撮影：齋藤さだむ+竹内慎



高梨裕理 《森の声》2024年（部分）

2026 年  
1月31日(土)～  
3月22日(日)

開館時間 午前9時～午後5時  
(入場は午後4時30分まで)

休 館 日 月曜日  
(2月23日は開館、2月24日は休館)

観 覧 料 一 般 700円 (560円)  
大高生 350円 (280円)  
中学生以下無料

\*( ) 内は20名以上の団体料金

\*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害者手帳アプリ「ミライロID」をご提示の方、及びその介護者1名は無料

\*「川越きものの日」にちなみ、8日、18日、28日に着物で来館された方は観覧料2割引き

\*埼玉県のパパ・ママ応援ショップ優待カードをご提示の方、及びそのご家族の方（高校生以上）は団体料金

主 催 川越市立美術館

川越市立美術館

KAWAGOE CITY ART MUSEUM



タッチ  
アート

# その後の彫刻 4人展

原 透、佐藤 忠、高梨裕理、塩谷良太

川越市立美術館にはだれでも気軽に作品を鑑賞できる無料のスペース「タッチアートコーナー」があります。当コーナーでは、開館以来23年間、作品に触れて鑑賞する趣旨に賛同いただいた50人以上の作家と、石、金属、木、陶、漆、紙など様々な作品を紹介してきました。

本展は、これまで当コーナーに協力いただいた素材の異なる4作家の、石、金属、木、陶の作品を取り上げ、その後の展開に触れて鑑賞できる作品を含めて展示します。

彫刻家・原透は石で刃物のイメージを研ぎだすような作品、「切光」シリーズを制作しています。金属を扱う彫刻家・佐藤忠は、以前の鉄からステンレスへと素材を変え、しなやかで象徴的な作品を創り出しています。彫刻家・高梨裕理は、大木との対話を通して木の声を聞くようにかたちを彫り出します。陶で表現活動する塩谷良太は、造形の「仕組み」を通して人々の中に記憶や感情を呼び起こす作品を発表しています。

タッチアートコーナーでの展示以来、4人の作家はどのように作品展開したか、新作を含めた「その後の彫刻」をご覧ください。



原 透  
《切光20》2020年



佐藤 忠  
《異教の神話》2020年  
撮影：今村進介



高梨裕理  
《緑奥に佇む》2025年  
撮影：斎城 卓



塩谷良太  
《腰(2025-3)》2025年  
撮影：斎城 卓

**原 透**（1959年生） 東京都生まれ。1984年東京造形大学彫刻専攻卒業。八王子、盛岡、那須野が原シンポジウム参加。2000年淡路夢舞台国際石彫コンクール入賞。2008年第35回長野市野外彫刻賞受賞。2011年第24回UBEビエンナーレ出品。2012年第12回KAJIMA彫刻コンクール出品。個展、グループ展、国画会を中心に活動。国画会会員。

**佐藤 忠**（1966年生） 神奈川県生まれ。1991年東京藝術大学美術学部工芸科卒業、1993年同大学大学院美術研究科鍛金専攻修士課程修了。2003年第39回神奈川県美術展準大賞受賞。2006年文化庁新進芸術家国内研修制度研修員。2008年文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてベルリンで学ぶ。個展、グループ展を中心に活動。

**高梨裕理**（1970年生） 東京生まれ横浜育ち。1999年小島工房研究科修了。2022年京都芸術大学通信教育課程芸術教養学科卒業。2002年神奈川県美術展大賞受賞。同年ボリビアのサンタクルス芸術技能大学に招聘、滞在制作、個展開催。2005年メキシコのベラクルス州で滞在制作、個展開催。1995年より個展、グループ展を中心に活動。

**塩谷良太**（1978年生） 東京都生まれ。2003年多摩美術大学美術学部工芸学科陶専攻卒業、2005年筑波大学大学院芸術研究科デザイン専攻総合造形分野修了。2011-12年文化庁新進芸術家海外派遣研修員としてフィレンツェで学ぶ。個展、グループ展を中心に活動。2023年より多摩美術大学美術学部工芸学科准教授。

## 関連イベント



### ■ワークショップ

#### ①レリーフを彫ってみよう

講師 高梨裕理

日時 2月7日（土）午前10時～午後3時

定員 8人 対象 一般

参加費 1,000円

申込 1月6日（火）から25日（日）まで

#### ②石を彫ってみよう

講師 原透

日時 2月11日（水・祝）午前10時～午後3時30分

定員 10人 対象 小学5年生以上

参加費 2,000円

申込 1月6日（火）から25日（日）まで

#### ③アルミ線であなただの花を作る

講師 佐藤忠

日時 2月15日（日）午後1時～4時

定員 10人 対象 中学生以上

参加費 1,000円

申込 1月6日（火）から30日（金）まで

#### ④粘土で自分より大きいものを作ろう

講師 塩谷良太

日時 3月8日（日）午後1時～3時

定員 10人 対象 小学3年生以上

参加費 1,000円

申込 2月5日（木）から25日（水）まで

①～④の会場は川越市立美術館創作室、申し込み方法は電子申請、電話、ファクスにて。応募多数の場合は抽選。

### ①出品作家によるアーティストトーク

日時 ③3月1日（日） ⑥3月7日（土）

④午後2時～2時45分 …… 原 透

④午後2時45分～3時30分 …… 高梨裕理

⑥午後2時～2時45分 …… 佐藤 忠

⑥午後2時45分～3時30分 …… 塩谷良太

申込 不要 費用 無料 \*要本展観覧券

### ②担当芸員によるギャラリートーク

日時 3月15日（日）午後2時～（40分程度）

\*手話通訳付き

申込 不要 費用 無料 \*要本展観覧券

### ③パネルディスカッション「その後の彫刻」

日時 3月20日（金・祝）午後2時～4時

登壇者 原透、佐藤忠、高梨裕理、塩谷良太

申込 不要 費用 無料

①、②の会場は川越市立美術館企画展示室、③は川越市立美術館アートホール

交通案内 駐車台数に限りがあるため公共交通機関でのご来館にご協力ください

#### ●東武東上線・JR埼京線（川越線）「川越駅」から

- 東口7番のりば 東武バス「川越運動公園／埼玉医大／上尾駅西口」ゆき「市役所前」下車徒歩5分
- 東口1・2・4・5・6番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分
- 東口3番のりば 「小江戸名所めぐりバス」で「博物館前」下車
- 西口2番のりば 「小江戸巡回バス」で「博物館美術館前」下車（土日祝のみ運行）

#### ●西武新宿線「本川越駅」から

- 5番のりば 東武バス「川越運動公園／埼玉医大／上尾駅西口」ゆき「市役所前」下車徒歩5分
- 5番のりば 東武バス「蔵のまち」経由で「札の辻」下車徒歩8分
- 「小江戸巡回バス」で「博物館美術館前」下車（土日祝のみ運行）

※「川越市自転車シェアリング」も便利です（ステーション「博物館・美術館」）

川越市立美術館

KAWAGOE CITY ART MUSEUM

〒350-0053 埼玉県川越市郭町2丁目30-1

TEL 049-228-8080 FAX 049-228-7870

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/artmuseum/>

